#### 設 計 説 明 書

#### 1 設置者等の概要

項目				内	容	備	考	
	(ふりがな)							
	氏名(法人の場合は事業者							
	名)							
	代	役職						
設	表	(ふりがな)						
置	者	氏名						
者	*							
	住原	र्न	(〒	_	)			
		舌番号						
		AX番号						
		らりがな)						
		名(法人の場合は事業者						
	名)							
AnA+	担	<b>役職</b>						
管理	当	(ふりがな)						
理者	者	氏名						
19	*							
	住庭	F	(〒	_	)			
		<b>括番号</b>						
	F A	A X 番号 ————————————————————————————————————						
		ールアドレス						
		<b>ふりがな)</b>						
		名(法人の場合は事業者						
	名)							
土	担	役職						
地	当	(ふりがな)						
所	者	氏名						
有者	<b>*</b>	<u> </u>	/=		```			
15	住原	<sup>7</sup> I	(〒	_	)			
	雷幸	<del></del>						
	電話番号							
	F A	AX番号						

注意 ※印の欄は法人の場合に記載すること。

#### 2 事業区域の概要

項目		内容		
事業	<u></u> 差名称			
面	積	m゚(うち増設分	m²)	
		(事業区域のすべての地番を記載すること) 法令及び規制区域 砂防法 ・砂防指定地 急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律 ・急傾斜地崩壊危険区域 地すべり等防止法 ・地すべり防止区域 森林法 ・保安林 農業振興地域の整備に関する法律 ・農業振興地域計画に定める農用地 土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進	許可等 □ 有 □ 有	の有無 □無 □無 □無
		に関する法律 ・土砂災害特別警戒区域 その他	□有	無

※事業区域に禁止区域を含める場合、証明証を添付すること。

※該当しない場合は無にチェックをすること。

## 3 工事の概要

	工事種別	□新設	□増設	□修理	□改造	□移転		
		□事業区場	]事業区域の面積変更					
施	設置形態	□平地	□斜面地	□水面	□その他	(	)	
設	事業地所有	口自己所有	す地 □借	⊧地 □そ	の他(	)		
概	従前の土地	□森林	□田畑	□宅地	□雑種地	□ため池		
要		□その他	(	)				
	発電出力		kw (パワーコ	ュンディショナ	ーの最大出力	kw)	)	
	太陽電池モジュール							
	の水平投影面積		m	1 (増設等部	分	n	n²)	

#### 4 景観及び生活環境の保全に関する事項

設計の項目	施設基準の概要	設計の概要 (施設基準への適合状況)		
		適/	設計の概要(考え方及び根拠とな	
		不適	る数値等を記入してください。)	
(1) 反射光	太陽電池モジュールは、			
	反射光が周辺環境を害す			
	ることのないよう、低反射			
	かつ低彩度なものか。			
	太陽電池モジュールの			
	位置及び傾斜角度に十分			
	配慮して設置されている			
	か。			
(2) 色彩	太陽光発電施設に係る			
	工作物の色度は、低彩度の			
	ものであるか。			
(3) 遮蔽措置	住宅地と隣接する場合、			
	境界部分については、必要			
	に応じ遮蔽措置が行われ			
	ているか。			
(4) 構造耐力上	工作物に対して適切な			
の安全性	設計が行われているか。			
(5) 騒音・振動	太陽光発電施設の稼働			
	音等が近隣住民及び周辺			
	環境に影響を与えないよ			
	う、適切な措置が行われて			
	いるか。			
(6) 柵塀の設置	事業地の周辺に、容易に			
	立ち入れないように、柵や			
	塀が設置されているか。			
(7)離隔距離	感電するなど事故が起			
	きないように柵若しくは			
	塀の間に適切な距離が確			
	保されているか。			
(8) 森林の保全	樹木の伐採は必要最低			
	限か。			

	事業区域内に現存する		
	森林等について、おおむね		
	25%以上の森林等が保全		
	されているか。		
(9) 水面の景観	水面に設置する太陽電		
	池モジュールの水平投影		
	面積が、水面の面積のおお		
	むね 50%以下であるか。	(水面に対する割合	%)

# 5 事故等の防止に関する事項

設計の項目	施設基準の概要	設計の	機要(施設基準への適合状況)
		適/	設計の概要(考え方及び根拠とな
		不適	る数値等を記入してください。)
(1) 地盤の勾配	太陽光発電施設が設置		
	される地盤の勾配は、30度		
	以下であること。		(地盤の最大勾配 %)
(2) 土砂の流出	切土及び盛土で生じた		
に対する計	法面に対して、適切な保護		
画	を行っているか。		
(3) 排水計画	雨水等を有効に排水す		
	るための計画がとられて		
	いること。		流量計算書を添付すること。
(4) 標識設置	太陽光発電施設の異常		
	の発見時及び緊急時に連		
	絡を取ることができるよ		
	う、標識を事業地内の見や		
	すい場所に設置すること。		

# 6 維持及び管理に関する事項

設計の項目	施設基準の概要	設計の	)概要(施設基準への適合状況)
		適/	設計の概要(考え方及び根拠とな
		不適	る数値等を記入してください。)
(1) 除草等	事業区域からの建設残		
	材の飛散や雑草の繁茂等		
	による周辺環境への影響		
	がないよう管理すること。		
(2) 破損等	破損した太陽光発電施		
	設を放置しないこと。		

## 7 廃止後において行う措置に関する事項

設計の項目	施設基準の概要	適/	
		不適	
(1) 撤去までの	廃止後は、太陽光発電施		
維持管理	設を速やかに撤去するこ		
	と。		
(2) 廃棄物の処	太陽光発電施設の撤去		
理	により生じた廃棄物につ		
	いて、廃棄物の処理及び清		
	掃に関する法律その他関		
	係法令に従い、適正な処理		
	を行うこと。		